

| | | | | | |
|------------|-------|------------|--------|------------------|-------------|
| 東南アジア仏教史 | 古山 健一 | 禅心理学 | 加藤 博己 | 宗教法概説 | 村上 興匡 |
| チベット仏教史 | 四津谷孝道 | 仏教文献学 | 堀川 貴司 | 禅学特講ⅠA | 秋津 秀彰 |
| 韓国仏教史 | 石井 公成 | 仏教民俗学 | 徳野 崇行 | 禅学特講ⅡB | 秋津 秀彰 |
| パリー語初級 | 矢島 道彦 | 仏教と社会 | 熊本 英人 | 禅学特講ⅢA | 西澤まゆみ |
| サンスクリット語初級 | 金沢 篤 | 原始仏教 | 池田練太郎 | 禅学特講ⅣB | 西澤まゆみ |
| チベット語初級 | 松本 史朗 | 浄土学概論 | 石川 琢道 | 仏教特講ⅠA | 休 講 |
| 漢文講読Ⅰ | 小川 隆 | 真宗学概論 | 休講(隔年) | 仏教特講ⅡB | 休 講 |
| 宗教史 | 村上 晶 | 真言学概論 | 佐々木大樹 | 仏教特講ⅢA | 和田 悠元 |
| 仏教美術史 | 村松 哲文 | 日蓮教学概論 | 休講(隔年) | 仏教特講ⅣB | 和田 悠元 |
| インド哲学史 | 金沢 篤 | 神道概説 | 西岡 和彦 | 坐禅Ⅱ | 佐藤 秀孝・徳野 崇行 |
| 中国哲学史 | 前川 亨 | 新宗教概説 | 休講(隔年) | 仏教学セミナー | 岩永 正晴 |
| 宗教学研究 | 西村 明 | キリスト教概論 | 土居 由美 | 同 | 村松 哲文 |
| 仏教美術研究 | 村松 哲文 | イスラム教概論 | 山崎 和美 | 同 | 程 正 |
| 漢文講読Ⅱ | 吉村 誠 | 哲学概説 | 杉田 正樹 | 同 | 山口 弘江 |
| 英文仏書講読 | 木村 誠司 | 宗教哲学 | 河谷 淳 | 同 | 徳野 崇行 |
| 《選択》 | | パリー語上級 | 矢島 道彦 | 【禅学科】 | |
| 仏教文化史 | 加納 和雄 | サンスクリット語上級 | 金沢 篤 | 《必修》 | |
| 禅文化史 | 大澤 邦由 | チベット語上級 | 松本 史朗 | 禅思想概説 | 石井 清純 |
| インド仏教思想史 | 松本 史朗 | 法式実習 | 角田 泰隆 | 《選択必修》 | |
| 中国仏教思想史 | 山口 弘江 | 漢詩作法 | 須山 長治 | 禅学研究A (仏教語・禅語解説) | 松田 陽志 |
| 日本仏教思想史 | 藤井 淳 | 書道 | 綾部 宏行 | 禅学研究B (仏典・禅籍解説) | 岩永 正晴 |
| 日用経典 | 飯塚 大展 | 宗教教育 | 永井 俊道 | 禅学研究C (仏教・禅教団論) | 佐藤 秀孝 |
| 禅美術 | 村松 哲文 | 青少年問題研究 | 讃岐真佐子 | 禅籍講読Ⅰ (中国初期禅宗文献) | 程 正 |

禅籍講読Ⅱ（弁道法） 晴山 俊英

禅籍講読Ⅲ（義叢録・大行師語録）石井 清純

《選択》

仏教研究A（仏教語・禅語解説）四津谷孝道

仏教研究B（仏典・禅籍解説）加納 和雄

仏教研究C（仏教・禅教団論）池田練太郎

仏典講読Ⅰ（大智度論） 藤井 淳

仏典講読Ⅱ（天台小止観） 山口 弘江

仏典講読Ⅲ（*総務御宇聖法流等*）飯塚 大展

【仏教学科】

《必修》

仏教思想概説

石井 公成

《選択必修》

*【禅学科】《選択》に同じ

《選択》

*【禅学科】《選択必修》に同じ

◇教員消息

▽奥野光賢教授は、平成三〇年四月一日から在外研究のため、立正大学で研究されることとなった。

◇教員出版書目

▽石井清純（監修）水口真紀子（著）『ZEN（禅）スタイルでいこう！』キーステージ21、二〇一八年一月。

▽石井公成（著）『東アジア仏教史』岩波書店、二〇一九年二月。

▽海外出張

▽程正教授は、平成三〇年五月三日から六日に中国の武漢大学で開催された「国際禅文化研究中心」成立記念国際シンポジウムに参加し、発表した。

▽程正教授は、平成三〇年六月二九日から七月二日に韓国の韓国仏教歴史文化記念館で開催された「韓・中・日三国共同国際学術大会」に参加し、発表した。

▽加納和雄講師は、平成三〇年七月九日から一三日にカナダのコロンビア大学で開催された「国際サンスクリット学会」に参加し、発表した。

▽吉村誠教授は、平成三〇年八月一六日から一九日に中国で開催された「玄奘

与糸路文化国際研討会」に参加し、発表した。

▽石井公成教授は、平成三〇年一月三日から五日に中国の中国人民大学で開催された「説話文学会」に参加し、講演した。

▽加納和雄講師は、平成三〇年一月二日から二八日に中国蔵学研究中心及び清華大学に出張し、講演した。

◇駒澤大学仏教学会消息

(1) 公開講演会

▽平成三〇年七月二日（月）

「鎮護国家の仏教儀礼と芸能―唐の舞踊・音楽、滑稽芸の伝来と日本化―」

国立歴史民俗博物館教授 松尾 恒一

▽平成三一年一月二五日（月）

『法華経』―「仏になる教え」のルネサンス」

創価大学国際仏教学高等研究所 教授兼所長 辛嶋 静志

(2) 定例研究会

一八五

▽平成三〇年七月二日(月)

「日本における「五位顯訣」の流布について」

仏教学部教授 池田練太郎

仏教学部教授 松田 陽志

▽平成三〇年九月一七日(月)

「近代日本における仏教儀礼の変容―施餓鬼と禅会の動向を手がかりとして―」

大学院博士後期課程 武井 謙悟

「外護について語るときに我々の語ること―中国宋代禅籍における士人について―」

(原題「當我們談論外護時我們在談論什麼?―小議中國宋代禪籍中的士人」)

客員研究員 張 超

「ジャイナ教のサマヴァサラナ (samavasarana) について―(ジナの初説法) に関する文献と図像と儀礼―」

客員教授 矢島 道彦

▽平成三二年一月二五日(月)

「夏目漱石の参禅」

仏教学部非常勤講師 須山 長治

「三界説の成立について」